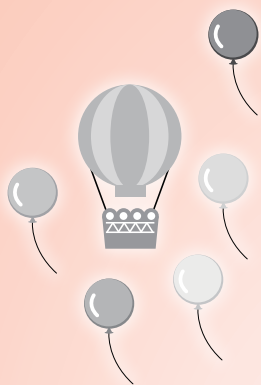


平成二十七年 度

わが家の
すこやか日記



泣いたり笑ったり、時にはおこったりと子育ては日々ドラマの連続です。家庭教育啓発冊子「わが家のすこやか日記」は、家族のふれあいや子育てに関するエピソード等、お寄せいただいた作品のうち、三十六作品を冊子にまとめたものです。

子どもから一般の皆様よりお寄せいただいた作品には、家族への愛情や感謝、あたたかい心と心の通い合い、それぞれの家庭のルールなど、すばらしい家族模様が描かれています。

この冊子を通して、子育て中の方はもちろん、多くの方に、子育てのすばらしさや、家族の絆の大切さなどをお届けできたらと願っています。

まずは、各作品をじっくりと味わっていただき、それぞれの家族の様子や思いを心で感じ取っていただきたいと思います。

そして、御家族や御友人と、感想を語り合ってください、そこから、それぞれの御家庭のアイデアあふれる新たな取組が始まることを期待しております。

★こんな活用方法は

いかがでしょうか。

- わが家のルール等について、親子で語り合う際の話題として
- 子育て広場等の親子が集まる場で、子育てについて語り合う際の資料として
- PTA主催の懇談会など、保護者同士が家庭教育について語り合う場での資料として
- 「親育ち応援学習プログラム」を使った学習講座の資料として
- 道徳・家庭科等の授業での資料として
- 各種研修の要項・会報等にコラムとして

● 幼児・児童・生徒の部

- ★(1) おべんとう
- ★(2) きょうのおひるごはん
- ★(3) わがやのルール
- ★(4) お父さんのぎゆう
- ★(5) わたしの手紙
- ★(6) おばあちゃんからの注意
- ★(7) つたえる
- ★(8) 家族写真
- ★(9) 父の日に
- (10) ばばとさくのごうかんにつき
- (11) ぼくのおとうと
- (12) わたしのおばあちゃん
- (13) おとうさんのたんじょうび
- (14) こげこげホットケーキ
- (15) やさしいおにいちゃん
- (16) お母さんのこころ
- (17) 笑顔あふれる弟の話
- (18) おかあさんのオムライス
- (19) おばあちゃんとさんぽ
- (20) 家族の笑顔

倉敷市立味野幼稚園
 勝央町立勝間田小学校
 真庭市立中津井小学校
 高梁市立松原小学校
 倉敷市立万寿小学校
 倉敷市立万寿小学校
 岡山市立妹尾小学校
 岡山市立興除中学校
 岡山県立津山高등학교
 瀬戸内市立長船東保育園
 岡山市立操明小学校
 岡山市立操明小学校
 新見市立刑部小学校
 岡山市立操明小学校
 岡山市立操明小学校
 真庭市立中津井小学校
 岡山市立妹尾小学校
 岡山市立第二藤田小学校
 新見市立刑部小学校
 総社市立総社西小学校

山根 栞音 さん 5
 西元 和夏 さん 6
 大森 ころろ さん 7
 谷 美悠 さん 8
 高下 紗季 さん 9
 松下 未侑 さん 10
 美藤 さくら さん 11
 石丸 海里 さん 12
 河本 明日佳 さん 13
 新田 朔久 さん 14
 小野 光 さん 14
 采女 恵美 さん 15
 磯田 一颯 さん 15
 前川 遥風 さん 16
 藤井 百音 さん 16
 奥本 夏央 さん 17
 本溜 遙 さん 17
 岡本 尚士 さん 18
 池田 鞠花 さん 18
 茅野 玲音 さん 19

★は、優秀賞に選ばれた作品です。

(21) 家のルール

高梁市立巨瀬小学校

第四学年

畑 蒼真 さん

19

(22) 「じゃあ 明日」

高梁市立富家小学校

第四学年

高 橋 彩音 さん

20

(23) 私の好きな、すてきな時間

岡山市立加茂小学校

第五学年

正 影 夢奈 さん

20

(24) 大きなケガと大きなやさしさ

岡山市立加茂小学校

第五学年

水 野 天花 さん

21

(25) お父さんのばんごはん

倉敷市立万寿小学校

第五学年

伊 藤 彩香 さん

21

(26) クリスマスの最高のプレゼント

高梁市立有漢西小学校

第六学年

大 江 由佳 さん

22

(27) 私とお母さんのこうかんノート

赤磐市立山陽東小学校

第六学年

片 山 心優 さん

22

(28) ママのぶきようべんとう

赤磐市立山陽東小学校

第六学年

長 島 実花 さん

23

(29) 感謝弁当

岡山県立津山中学校

第一学年

瀧 しいな さん

23

(30) 部活につきあってくれた両親

岡山市立興除中学校

第三学年

久 保 悠太 さん

24

(31) わが家のなにげない夏

岡山県立津山高등학교

第一学年

山 本 明音 さん

24

(32) 妹が生まれた日

岡山県立井原高等学校

第一学年

和 田 愛加 さん

25

●保護者の部

★(33) とーさんとかーさんの宝物

真庭市立天津幼稚園

保護者

今 石 真理子 さん

27

(34) 初めての「いよいよ」

玉野市サンマリン認定こども園

保護者

野 田 雅恵 さん

28

(35) 母に感謝！

新庄村立新庄小学校

保護者

藤 井 潤子 さん

28

●一般の部

★(36) 最後の親子ゲンカ

倉敷市

若 狭 庸子 さん

29

●特別賞

優秀学校賞 高梁市立松原小学校

岡山県立津山中学校

30



幼児・児童・生徒の部

◆お母さんのお手紙でがんばれるで賞◆

おべんとう

ぼくのおべんとうにはいつもママのおてがみがはいつています。

ぼくはおてがみがうれしいです。

おてがみにきょうのおやつがかいてあるとおべんとうよりたのしみです。

おべんとうにきれいなものがかいていてもがんばってたべます。

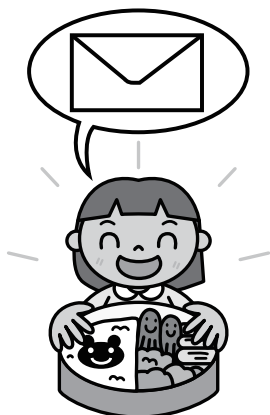
倉敷市立味野幼稚園

山根

栞音さん

審査員より

おかあさんが栞音さんのために、一生懸命作ってくれるおべんとうと心のこもったお手紙はとってもおすてきですね。



◆家族みんなで食べるとおいしいで賞◆

きょうじのおひるごはん

おかあさんがいそがしかったので、おとうさんといいしょにそうめんをゆがしました。つくえにすわっておとうさんとおねえちゃんと、たべました。

おいしかったけどおかあさんがすわっていないから、いつもとちがいました。

とちゅうからおかあさんがきて「つくってくれたんじやなーありがとつありがとつ。」「といいました。びっくりするくらいそうめんがおいしくなりました。やっぱり四人がいいな。もうちょっとまったら、よかったかな。

勝央町立勝間田小学校

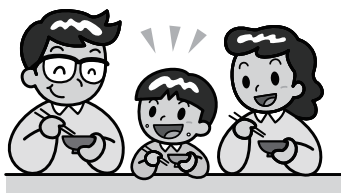
第一学年

西元

和夏さん

審査員より

家族全員で楽しく食事をするのは、どんなごちそうよりもおいしく感じることでしょう。これからも家族と楽しく食事をしてください。



◆すてきな家族の団らんで賞◆

わがやのルール

わたしのいえには、ルールがあります。それはノーメディアデーです。テレビを見ないことです。わたしはちよつといやだけど、いもうとと、おもちゃやピアノであそびます。なので、「おなかすいた〜」と言いながらたべます。そして、夜もノーメディアデーです。きょうあったことを一人ずついいます。みらいとおかさんおとうさんとゲラゲラとわらいます。よるの時間はたのしいです。「ちぎろつひまー」「ハッハッハッハッハッハー」。

真庭市立中津井小学校 第二学年 大森 こころさん
おおもり

審査員より

家族でテレビを消して楽しい時間を過ごす様子がよく伝わってきます。これからもすてきな家族との時間を大切にしてください。



◆お父さんの優しさが伝わるで賞◆

お父さんのぎゅっ

お父さんは、仕事から帰ってくる時二人と私の三人を必ずぎゅっとかわりばんこにだっこしてくれます。とても気持ちよくて、うれしい気持ちになります。それを見て、お母さんはいつもわらながら、

「いびぎまてらわあ。」

と言います。私は、これからもずっとおとうさんにぎゅっとしてほしいです。

高梁市立松原小学校 第三学年 谷 美悠さん

審査員より

家族の楽しそうな様子と、お父さんの「ぎゅっ」には、三人をとても大切にしている気持ちや「ぎゅっ」と言っていることがよく伝わってきます。



◆お母さんの思いが伝わったで賞◆

わたしの手紙

私は、お母さんとけんかをしてしまいました。私がクローゼットにいとなくお母さんのけしょう箱を見たくなり、はっとしました。お母さんのけしょう箱に大事においてあるわたしの手紙がはいつていました。わたしは、なみだがでそうになりました。わたしは、一生けんめいかじをしているお母さんを見て「あやまるう。」と心から思いました。

倉敷市立万寿小学校

第四学年

高下

紗季さん

審査員より

お母さんにとって紗季さんは、世界でたった一つのかけがえない宝物なのです。すなおに「あやまるう。」と思つたところも、とてもすてきです。

お母さんへ…



◆おばあちゃんに感謝で賞◆

おばあちゃんからの注意

私の家では、いつもみんなでごはんを食べています。お父さんは仕事でいないのでお母さん、おばあちゃん、おじいちゃん、妹と食べます。ごはんを食べる時になると、私はとてもいやになります。「今日もまた言われるのかあ。」と。

私がごはんを食べているといつもおばあちゃんに「おぎょうぎが悪いよ。」と注意されます。私はそれがいやなのです。「気をつけているのに。」と思います。ところがある日、私の友だちに「おぎょうぎがいいね。」と言われました。私は「これはおばあちゃんのおかげだ。」と思いつれしかったです。

おばあちゃんいつも注意してくれてありがとうございます。

倉敷市立万寿小学校 第五学年 松下 未侑さん

審査員より

おばあちゃんの注意に、感謝の気持ちを持つことができた未侑さんはとても立派だと思えます。おばあちゃん、本当に未侑さんのことを大切に考えてくれていてるんですね。

◆「伝えること」は大切に賞◆

つたえる

私の家でもかならずやること。それは、自分が思ったことはすぐに口に出して伝える。というのをしています。そのきっかけは、お父さんです。私のお父さんは私が一年生のとき、急になくなってしまうって、私達が伝えたいこと、言っておきたかったことなど、ぜんぜん伝えられなかったのです。とってもこうかいです。だから、自分が思ったこと、言いたいことは、伝えよう！ということからはじまりました。そのおかげで、今こうかいていることはありません。これからも続けていきます。

岡山市立妹尾小学校 第六学年 美藤 さくらさん

審査員より

お父さんは、さくらさんに伝えるということの大切さを、教えてくれたのでしょね。自分の考えをきちんと伝えることのできる力は、中学生になってもますます役立つことと思います。



◆家族のアルバムは愛情のしるしで賞◆

家族写真

うちの家族は、私の誕生日や何かの節目の日になると、きまつて家族写真を撮ります。

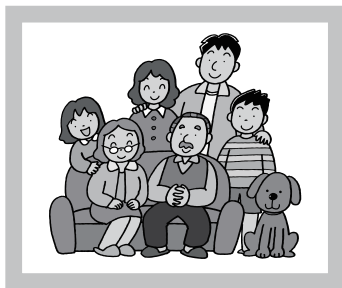
これは、私が生まれる前から続く家族の行事のような物になっています。撮った写真は一つのアルバムにまとめられていて、いつでも見られます。両親が若いころの写真もあって、「こんなだったのか…」と今との変わり様に驚いたりもします。

この写真を見ると今までどれほど大切に私を育ててきてくれたかが、ものすごく伝わってきます。この愛情をいろんな形で恩返ししていきたいと思いました。

岡山市立興除中学校 第三学年 石丸 海里さん

審査員より

海里さんの家族の思い出を振り返ることができるアルバムはとてもすてきですね。愛情のたつぷり詰まった宝物として、これからも一枚一枚積み重ねていつまでも大切にしてくださいね。



◆お父さんの宝物になったで賞◆

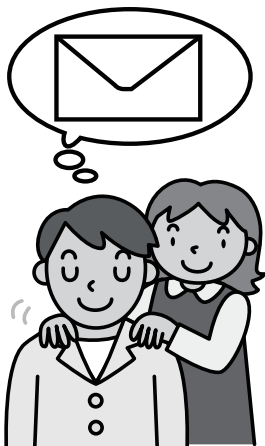
父の日

いつからか、父と話す機会もかなり減ってしまいました。父の日も、ここ数年何もしていない。そんなことをふと思い、久々にレターセットをとりだして手紙を書いてみた。少し恥ずかしかったが、父の日に渡した。すると—あの父が泣いた。初めて見た。なんだか、恥ずかしさはもうなくて、うれしかった。家族もずっと一緒にいられるわけじゃないし、自分の気持ちを伝えられることがこんなに大切で素晴らしいんだと思った。

岡山県立津山高等学校 第一学年 河本 明日佳さん

審査員より

明日佳さんからの手紙は、お父さんにとって、何ものにも代えがたい最高の父の日のプレゼントになったのでしょね。お父さんの涙も心にとずっと残ることでしょう。



おはようございます

おはようがみかいたよ。

「おはようございますね。おはーがんほこね。おはだいですわ。」

「やわしいし、あたたかいし、あとおもこしい。さへわらいそい。」

あとおきたらおへんじがあったよ。

「おはもわくがだいすきなんだって。」

わんわんこ。

〔補足説明〕

仕事やバレーボールの練習で、父親の帰りが遅いと、交換日記を書いて玄関に置いておきます。次の朝は、お返事が楽しみで、早起きをしてお返事を読んでいます。

瀬戸内市立長船東保育園

新田^{にった}

朔久^{さく}さん



おはよう

おはのおはやおはちやちやであはれんぼです。おはのおははごつかおつごいをするのかな。

あるときおとうがはじめておにいちゃんとか、よんでくれました。おはへへ、おかあさんはおはひるま

ました。これからおにいちゃんとかよんでほしいです。

岡山市立操明小学校

第一学年

小野^{おの}

光^{ひかる}さん

わたしのおばあちゃん

わたしのおばあちゃんはとてもやさしいです。おばあちゃんは、わたしがおばあちゃんのおうちにとまってもいいかきいたら、「おばあちゃんがいよいよ」「とびつてくれました。なのびいもうとと、わたしでもりにいきました。わたしは、おばあちゃんのおうちについてからよるこはんのじかんになって、わたしはおばあちゃんといっしょに手つだいました。おばあちゃんをつくったこはんはおいしかったです。

岡山市立操明小学校 第一学年 采女 恵美さん

おとうさんのたんじょうび

きょう、おとうさんのたんじょうびかいをしました。おとうさんにはないしよで、おかあさんとかいものにいきました。ごちそうとケーキとプレゼントをかいました。おとうさんが、しごととときにさむくないように、したぎをかいました。わたしたら、「ありがとう。」と、とてもよるこんでいました。ぼくもうれしかったです。

新見市立刑部小学校 第一学年 磯田 一颯さん

ーげーげーホットケーキ

さいきんのことだけど、図書かんでりょうりの本を、かりました。いちばんかんたんそうなのがホットケーキだったから、ホットケーキをつくってみました。上手にできたので、つぎの日もうーまいつくって、おかあさんにプレゼントしようと思いました。つぎの日、学校から、帰ってつくってみたら、こげてしまいました。どうしようとおもっているうちに、おかあさんが帰って来てしまいました。「何をしているの。」「と、やさしくきかれたので、「おかあさんにプレゼントしたかった、ホットケーキをやっているの。」「とこたえたら、「そうだったの。」「と言って、その夜、おかあさんといっしょにかわりのホットケーキをつくりました。きのうつくったものと、みんなでたべました。

岡山市立操明小学校

第二学年

前川

遥風さん

やわしいおにいちゃん

わたしのおにいちゃんはおともやさしいです。あそんでくれたりしゅくだいをやさしくおしえてくれたりしてくれます。そういうおにいちゃんが大好きです。おにいちゃんはサッカーをしていてこうえんですときはサッカーでいっしょにあそんでくれます。ずっとずっとやさしくしてくれらるのだからなかが大好きです。ときどきおこることはあるけどやさしいです。学校のかえりにもだちがいじわるしてきてもたすけてくれるのでおにいちゃんまたよろしくね。おにいちゃんいつもやさしくしてくれてありがとう。おにいちゃん。

岡山市立操明小学校

第二学年

藤井

百音さん

お母さんの「ころ」

わたしは、お母さんのことが大すきです。でも、時にはおこられることもあります。なぜおこられたとおもいますか。それは、おとうとがうそをついてわたしがわるものになったからです。でも、わたしが正しいことを言うとお母さんは、「こめんね」「こめんね」と言ってくれました。すこしこころもおちつきました。そのあとだっこしてくれました。その時かんじました。お母さんが本当にあやまってくれているおもいがつたわかりました。わたしはお母さんに「いいよ、ありがとう。」と言いました。わたしは、お母さんのことが大すきです。

真庭市立中津井小学校 第二学年 奥本 夏央さん

笑顔あふれる弟の話

わたしには、弟がいます。弟はいつも笑っています。それで私たちの家族は弟の笑顔でいやされます。弟は「あーと」「びっぞ」「かあたん」「とうたん」。などたくさん言葉を使います。

一番かわいいはわたしが泣いた時に、まず頭をなでなでして顔をのぞきこんで「ほっほっ」と言います。それで私は泣いていてもすぐ笑顔になれるのです。だから私は弟を愛しています。他にもゴミを見つけたらすてに行ったり、きがえの後には服を洗面所を持っていったり色々な動きをします。弟はすごく大切でずっとずっと仲よく過ごしたいと思いました。

岡山市立妹尾小学校 第二学年 本溜 遙さん

おかあさんのオムライス

おかあさんが作ってくれる料理は、とってもおいしいです。ぼくはお母さんのオムライスが大好きです。お母さんはいつもケチャップでオムライスに色んな絵をかいてくれます。ハートや三角形マークの時や、ぼくがいけない事をした時は、おこった顔がかいてあるけど、ぼくはそれがとても楽しみです。

お母さんが作ってくれるオムライスは世界一です。

岡山市立第二藤田小学校 第二学年 岡本 尚士さん
おかもと なおと

おばあちゃんとうさんぽ

わたしは、ときどきおばあちゃんとさんぽに行きます。川へ行ったり、山に行ったり、いろいろな所へ行きます。その中で、山にどんぐりをひろいに行った時、おばあちゃんは、こんな話をしてくれました。

「むかしは、ゲームやテレビがなくて、毎日外で、自分達であそび方を考えてあそんでいたんだよ。」と教えてくれました。

それから、わたしは、ゲームばかりではなく、外で体を動かしてあそぶようになりました。そうしたら、ゲームより、外であそぶ方が楽しくなりました。今も、ときどきおばあちゃんとさんぽに行っています。

新見市立刑部小学校 第二学年 池田 鞠花さん
いけだ まりか

家族の笑顔

私の家は五人家族です。私の家族自まんは笑顔です。

お母さんが習い事や勉強を教えてくれているときの笑顔。

お父さんがどこか連れて行ってくれているときの笑顔。

おじいちゃんと散歩に行っているときのおじいちゃんの笑顔。

おばあちゃんに色々な事を教えてもらっているときのおばあちゃんの笑顔。

家族はいつでも笑顔です。

そんな家族みんなが私は大好きです。

総社市立総社西小学校

第四学年

茅野^{かやの}

玲音^{れおん}さん

家のルール

ぼくの家には、二つのルールがあります。一つは、お母さんが「ごはんよー。」と言ったらすぐに行くこと。もう一つは、今日あったことなどの会話をしながら楽しく食べることです。毎日、ごはんを食べるのが楽しみでうきうきしています。これからも続けていきたいルールです。

高梁市立巨瀬小学校

第四学年

畑^{はた}

蒼真^{そうま}さん

「じゃあ明日」

私は、夕ご飯を食べおえるといつもお母さんに「いっしょ」。明日○○して。「と。そう言ってお母さんは「分かった。じゃあ明日。」と言ってくれる。そのとおり、じぎの日には私が言ったおかず。そうじゃないときもあるけどうれしい。お母さんの「ご飯はとてもおいしい。だから何回もおかわりをする。私はいつもお母さんに「分かった。じゃあ明日。」の言葉を今日も待つ。

高梁市立富家小学校

第四学年

高橋 たかはし

彩音さん あやね

私の好きな、すてきな時間

私が好きな時間は、家族といっしょに過ごす時間です。話をしなくても、いっしょに、過ごすだけで幸せです。

家族といると、とっても幸せです。笑顔になれます。

家族といる時間がすごく好きです。

家族といる時間は、すてきな時間です。

ずっといっしょにいたいぐらいです。家族といっしょに過ごすのも、家族といっしょに話すのもどちらも好きです。

大好きな、お母さんとお父さんとお姉ちゃんといるすてきな時間。

そのすてきな時間が私の好きな、大好きな時間です。

岡山市立加茂小学校

第五学年

正影 まさかげ

夢奈さん ゆめな

大きなケガと大きなやさしさ

「ウエーン」「ウエーン。」これは一年生の時のお話です。

入学したところ、私は二階から落ちました。すぐにきてくれたのは姉でした。血が苦手な姉は、なみだをこらえながら手あてをしてくれました。

母は、上の姉の習いごとのむかえにいついて、いませんでした。父も仕事でいませんでした。姉が母に電話をかけて、すぐに病院に行きました。

姉とはケンカをします。でも、その大きなケガを思い出すと、なかなかおりでできません。その大きなキズとやさしさは、心の中に残っています。

岡山市立加茂小学校

第五学年

水野 みずの

天花 てんか さん

お父さんのばんごはん

わたしのお父さんは、一週間月から金までごはんをつくる。お父さんのごはんはいろいろな気持ちが入っている。

うれしいときは、「おいしい」「おこっているときは、「からい」といろいろな味で気持ち分かる。お父さんは、「おもしろい人だな。」と思った。お父さんのごはんは、ときには友達も食べる。友達が食べたとき「おいしいね。」と言ってくれてうれしかった。お父さんのごはんはあつたかい。

倉敷市立万寿小学校

第五学年

伊藤 いとう

彩香 あやか さん

クリスマスの最高のプレゼント

私はいつもクリスマスが楽しみです。毎年プレゼントと一緒に名前のない一通の手紙があります。それはお母さんの字にそっくりな字で書かれています。手紙には「ゆかはいつも強いね」「や」「生まれてきてくれてありがとう。」「と書かれています。私も将来子どもに最高のプレゼントをしてあげたいです。

高梁市立有漢西小学校

第六学年

おおえ
大江

ゆか
由佳さん

私とお母さんの「じっかんノート」

私は、お母さんがくれたノートを持っています。そのノートは、家で、妹とケンカしたり、少し落ちこむことがあったり、楽しいことなど、話せなかったことをそのノートに書いてわたしたり、わたされたり、私とお母さんとの「じっかんノート」です。学校で、友達とつまみ食いできないときには、げましてもらいました。毎回、そのノートを書くとき、返ってきたときの返事を見るのが、すごく楽しみです。

赤磐市立山陽東小学校

第六学年

かたやま
片山

みゆ
心優さん

ママのぶきょうとじい

ママは、りょうりがにがて。いつもおべんとうの日は、「またこれ〜?」とか、「え〜まずそー」とかを、弟といっています。おべんとうがいるときに、朝の四時ぐらいに、ママの目ざましだけが小さくなっていました。ママはとなりでねている弟をおさないように寒い冬の朝そつとふとんから出て、おべんとうをつくってくれました。それは、ママが手のゆびにバンソウコウを二つくらいはってまでつくってくれたとってもぶきょうなべんとうでした。

心の中で「ママ、ありがとう。おいしかったよ。」ってつたえようと思いました。

赤磐市立山陽東小学校 第六学年 長島 実花さん

感謝弁当

私は時々、いつも支えてくれている家族のために弁当をつくります。大変ですが、献立も考えて心をこめて、つくっています。言葉で感謝の気持ちを伝えるのは難しいし、少してれくさいです。だから私は手づくり弁当で気持ちを伝えます。

家族のために仕事をがんばってくれるお父さん。

文句も言わずに毎日家事をしてくれるお母さん。

いつも元気でみんなを元気にしてくれる弟。

家族がいるから私はがんばれます。時にはけんかをすることもあるけれど、大切な家族です。本当にありがとう。

岡山県立津山中学校 第一学年 瀧 しいなさん

部活につきあってくれた両親

自分は体が弱かった。入部した頃は練習についていくだけで精いっぱいだった。試合に出場しても、たいしていい記録など出ないことなんか知っているはずなのに、父さんと母さんは期待してた。ある時そのことに腹がたつて、親に「なんでこんなやつに期待すんだよ。」と聞いた。そうすると、どっちも口をそろえて「自分の子を信じない親なんて親じゃない。いつか必ずいいことが起こる。」と言った。怒ってたはずなのに、泣きそうになった。親の言うとおり、三年生の試合の時、自己ベストを何度も出すことができた。

岡山市立興除中学校 第二学年 久保^{くほ}悠太^{ゆうた}さん

わが家のなにげない夏

蒸し暑い夏が来る。そんな季節に、私の家では変化が起こる。

すだれが暑い日差しを遮り、いぐさのマットでひんやり。どこかなつかしい香りがする。私の家は昔ながらの造りで、それらがとても似合い、三十年ぐらい前にタイムスリップしたのでは？と思わせる雰囲気漂っている。

暑い日には家族みんなでいぐさのマットにねころがる。これがとても気持ちいい。「会話もせずただのびのびとねころがる」そんな毎日は私たち家族のお気に入りだ。もちろん私も我が家の夏が大好きだ。この家で家族と過ごすなにげない日常が大好きだ。

岡山県立津山高等学校 第一学年 山本^{やまもと}明音^{あかね}さん

妹が生まれた日

「うわー。」

生まれた時の感想は、言い表せないような感動でした。私は子どもができたときわかったとき、とても悲しく、泣いてしまいました。母をとられるような気がして、寂しかったんだと思います。しかし、お腹が大きくなり、お腹をけたった振動を手で感じるようになるにつれ、「早く生まれてこないかな」と思うようになりました。

出産には立ち会わせてもらいました。命が生まれるのってすごいなと心から思いました。抱いてみるととても愛おしく感じました。

命って重たいな、大切にしないといけないな、と思いました。

妹は今五歳です。これからますます育ててほしいです。

岡山県立井原高等学校

第一学年

和田

愛加さん





保護者の部
一般の部

【保護者の部】

◆お母さんのすてきな子守歌で賞◆

とーさんとかーさんの宝物

六才と三才の娘たちに寝る前に每晚必ず「かなちゃんとなるちゃんは、とーさんとかーさんの宝物じゃけんな。」と言います。布団に入って寝る準備ができると「ほんなら言うて!!」と上の子が言うので、それが合図です。

一度で言うことを聞かず、怒られてふてて布団に入った夜でもこの一言を言わないと一日が終わった気がしない私です。何がきっかけで言い始めたのか全く覚えていませんが、かれこれ二年半はたちます。この一言が子守歌替わりのように安心して寝られるうちは、夜勤はしたくないなあと思う私です。

真庭市立天津幼稚園 保護者 今石 真理子さん

審査員より

とーさんとかーさんの宝物たのびものたからというこの言葉は、きつと、お子様こどもさまが大きくなっても心に刻きざまれているで
じやないな。

初めての「ごめん」

次女が七ヶ月になったある日、四歳の長女がとても大切にしていた本を次女がかじってしまいました。それを見た長女は大泣き。次女はキョトン。

見かねた私が「ともちゃんはまだ赤ちゃんじゃから、お母さんが代わりに謝るな。本当にごめんなさい。」それを聞いた長女は、涙でぐしょぐしょの顔で「いいよ。」

私は長女が初めて「いいよ。」と言えたことが嬉しくて、思わず二人をぎゅゅと抱きしめました。しばらくして泣きやんだ長女は、何かスッキリとしたような、晴々したような顔で、また次女と遊びはじめたのでした。

〔補足説明〕

わが家に待望の次女が生まれ、特に喜んだのは四歳の長女。おむつを替えたり、あやしたりと本当によく面倒をみてくれます。とはいってもまだ四歳。甘えん坊でおもちゃは譲れず、「ごめんなさいも中々言えず…。そんな長女が次女が生まれたことで、人を許すことを学び、一つお姉さんになった出来事です。

玉野市サンマリン認定こども園 保護者 野田の雅恵まさえさん

母に感謝！

四姉妹の次女として生まれた私は、ついに母と同じ四人の子供のお母さんになった。子供の頃は、体に悪そうなお菓子は口にすることがなく、ゲームはもちろんやったことがないし、友達が見ているテレビアニメもほとんど見せてもらえないほど、母のしつけは徹底していた。そんな母に反発し、「私はもっと寛容な子育てをしたい!!」と、今思っているのかもしれない。でも、ステキなだんな様と結婚できるような女性に育ててくれて、子供を四人も産める元気な体に育ててくれた母には、感謝と尊敬でいっぱいだ。しつけには厳しい反面、いつもにこにこしていてとにかく明るい、そして子供達にこの上ない愛情を注いでくれた母の子育て論は、がっつり受け継いでいきたいともやっぱり思っているのである。

新庄村立新庄小学校 保護者 藤井ふじい潤子じゆんこさん

【一般の部】

◆父の背中を見て育ったので賞◆

最後の親子ゲンカ

「中学の先生からでんわだよ。」と毎週くらい私の会社に電話がかかる。十五年前息子はいわゆるヤンキー、金髪にピアス、夜間補導。作業着姿の主人と何度頭を下げただろう。

そんな息子が三年後いい就職をけってしまった。「スーツ着て楽できるじゃろうが。」と怒った父。「誰が親父の仕事が汚いかいやなんて言ったか。俺は親父みたいな職人が夢なんじゃ。」と言いつつ返した。それから主人は息子を叱れなくなった。今は建築士になり、父をすでに超えている。

〔補足説明〕

この時、主人は別の部屋に行き、泣いていました。うれしかったんだと思います。息子は三十一才、震災後の東北の仙台で設計の鍛錬をしました。現在は、広島会社に戻り、優しい娘さんと結婚し、昨年七月末、女の子が生まれました。なつかしい思い出です。

倉敷市 若狭 庸子さん

審査員より

息子さんは、反抗しながらも、家族のために頑張るお父さんの姿を尊敬の思いを込めてずっと見ていたのでしょうか。次は息子さんがお子さんに頑張る姿を見せる番ですね。

★優秀学校賞（学校ぐるみでの取組に対して）

高梁市立松原小学校 岡山県立津山中学校



発行・監修



岡山県「ぼっちり！モグモグ」生活リズム向上
マスコットキャラクター

おかやま子ども応援推進委員会 地域家庭教育推進部会

事務局 >>> 岡山県教育庁生涯学習課
700-8570 岡山市北区内山下2-4-6

TEL(086)226-7597

FAX(086)224-2035



岡山県教育庁生涯学習課のホームページから、この冊子をダウンロードすることができます。



ホームページ **岡山県 生涯学習課** で **検索** クリック!